

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

東日本 APM ニュース

第512号 2019. 1/7

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会  
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321  
 URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324  
 発行人 八尋 一恭

目	次
2019年 年頭ご挨拶…………… 1	事務局レポート…………… 4
連合会会長 新年のご挨拶…………… 2	年賀広告…………… 7
インシュアテック…………… 3	

2019年 年頭ご挨拶

— 製造業としての誇りをもって —



一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会  
 会長 大野 泰 昭

新年あけましておめでとうございます。皆様には謹んで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は会員の皆様はじめ関係官庁業界団体さらに多くの皆様には、格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。

関東経済産業局製造産業課長戸川哲宏様はじめ課員の皆様には常日頃から、あたたかいご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

当工業会の重点事業である能力開発・技術向上の推進におきましては、技能検定委員会の須崎委

員長並びに小泉首席検定委員をはじめとした各委員の皆様の努力により、プラスチック成型一級では21名・二級では50名の技能士が誕生しました。(18年4月より射出成型1・2級の首席検定委員が須崎氏から小泉氏へバトンタッチしました。)

東日本プラスチック製品協同組合(嶋田理事長)におきましても、会員の皆様へ様々な物品斡旋事業を実施してまいりました。

お話が変わりますが、「製造業は稼ぎ頭」本当？という題名で新聞に出ていました。オリエンタルランド(OLC)の連結経常利益は、金融危機前の2008年3月期の4倍に拡大しました。営業利益は23%と製造業を代表するトヨタ自動車(8%)を大きく上回るそうです。

トヨタなど世界展開する製造業の利益は、為替変動に左右されるため日本株は円安になると下落しやすいと言われていています。稼ぎ頭が製造業という市場の通説が背景にあるのですが、実は非製造業の利益が製造業を上回る状態が続いています。

転機は08年のリーマンショックです。世界景気の悪化による需要蒸発で、とりわけ製造業は深い痛手を負いました。非製造業に逆転を許したのは

この時だそうです。

その後製造業は、円安や景気回復で復活を果たしました。

19年3月期の経常利益は24兆円と、08年3月期を2.5兆円上回る見通しだそうです。ところが非製造業（金融を含む）はその上をいき、経常利益は26兆円と金融危機前から10兆円近く増加するそうです。

内需に軸足を置く非製造業。人口減少などで市場規模は縮小しているはずなのに、利益が拡大しているのはなぜなのか。

その謎を解くカギは2つあるそうです。1つは「ビジネスチャンスを的確にとらえた経営判断」です。

ANA ホールディングスは、羽田空港の国際化

を機に輸送能力を増強し、出張客やインバウンド需要を取り込んだそうです。国際化前の10年3月期に約860億円の赤字だった経常損益は今期1,580億円の黒字を見込むそうです。

もう1つは内需のイメージを覆す外需の取り込みみだそうです。リクルートホールディングスは12年に米インディードを買収するなど、海外戦略で成長を加速するそうです。

我々プラスチック業界も製造業の一員として、誇りをもってみんなで力を合わせ頑張っていこうではありませんか。

平成31年が我々業界にとりまして良い年になることを信じて、事業経営に邁進していきたいと思えます。これで新春の挨拶に代えさせていただきます。

## 新年のご挨拶

— 時を越え・更なる考働へ —



全日本プラスチック製品工業連合会  
会長 加藤 豊

新年 明けましておめでとう御座います。

皆様に於かれましては健やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は経済産業省様、関連諸団体様をはじめ連合会会員の皆様には格別なるご指導、ご支援を賜わりまして誠に有難う御座いました。本年も引き続きご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返って見ますと国内外問わず色々な出来事がありました。国内に於いて、明るいニュースでは高円宮絢子様の御結婚、シリアで拉致された安田純平氏の無事での解放、スポーツ界では、若いアスリート達の活躍が目立ち、特に大相撲11月の九州場所におきましては22歳の小結貴景勝が横綱不在の中、頑張り、久しぶりの日本人優勝を遂げた事が思い出されます。又、自然災害も多く発生し、台風21号、24号が大阪を含む近畿地方に大きな被害をもたらしました。地震も多くあり特に北海道地震では地滑りで山肌が大

きく崩れた事も記憶に残っております。更に、カルロス・ゴーン氏の不正行為疑惑により日産自動車、三菱自動車の会長職解任と色々と世間を騒がす出来事、又我々身近に於いても何らかの影響が出て来る様な出来事が沢山ありました。

海外に於いても色々な出来事が多くありました。日韓問題の再燃、米中の貿易摩擦の激化、北朝鮮問題、トルコのサウジアラビア領事館内でのサウジ人記者殺人事件等あり、日本の政治経済にも大きな影響が出て来る様な出来事が沢山ありました。

今年は何の様な年になるのでしょうか？身近な問題では人手不足等の解消に向けての外国人雇用問題、マイクロプラスチックの問題、AI・IoTの推進等、色々取り組むべき課題が多く蓄積しており、厳しい環境下だと思いますが、経済産業省様や関係諸団体様のお力を賜わり、一步一步、考えた行動をして今年も乗り切って行く事が必要であり、成長する一年になる事を期待しています。

最後になりましたが、今年は平成最後の年であり、新しい元号が発令される年でもあります。日本国や我々企業に取っても益々飛躍の元年となります事を願い、又皆様方に取っても健康で良い年になりますように心からご祈念申し上げます。

# インシュアテック

インシュアテック (Insur Tech) もしくは、インステック (InsTech) は、保険 (Insurance) と技術 (Technology) を組み合わせた造語であり、金融 (Finance) と情報技術 (IT) を融合させたフィンテック (FinTech) の一分野である。

その目的は、AI (人工知能) やビッグデータ解析、IoT などの最先端技術を活用し、今までにない新しい保険商品の開発、サービスの改善による売り上げの確保と保険会社業務の効率化を目指すことにある。

## 1. 生命保険における取り組み：

高齢化や人口減少という社会的状況において、年齢を重ねると人はどこかしら健康に支障をきたすことが多くなる。しかし従来の生命保険は病気だと加入できないか、割増の保険料を支払うなどの条件が付くことが普通だった。すなわち保険を必要とする人ほど保険に入りづらかった。このままでは、人口減少ともあいまって保険ビジネスの対象が縮小してしまうことになる。それを食い止めるために保険会社は「保険に入りたのみに入れない」という人を減らす努力が必要となった。そこで新たなビジネスを生み出す手段として Insur Tech を活用することとなった。

従来、保険会社が所有してきたデータは、被保険者が加入時に提出する健康診断データと、給付金請求が生じた際の診断書データだけであった。すなわちどのような経過で病気になり、どのような治療によって回復するかや、あるいは治療効果が期待できないといった途中経過のデータはほとんど入手できなかった。

しかし現在は、その「途中のデータ」を医療ビッグデータと人工知能技術の活用により入手することが可能になってきた。

これまで生命保険会社は、加入者を増やすための人的・物的投資と、保険金や給付金のバランスの維持に注力してきた。しかし昨今では、健康寿命の延伸や医療費抑制に向けた取り組みなどの社会的要請も強まっており、インシュアテックを活用して、新しい保険商品や付加サービスを開発している。

具体的事例として、

- (1) 保険料の算定に実年齢だけでなく、体格 (BMI) や血液検査の結果から算出する「健康年齢」を加味し、健康年齢が若ければ保険料を割り引く保険
- (2) 「健康増進型保険」と呼ばれる保険の登場

スマートウォッチもしくはスマホのアプリを利用して、日々の活動量を把握する。また各種がん検診や定期的な健康診断記録を保険会社に登録、疾病予防活動への取り組み状況、運動量、健康診断データを使用して、医療ビッグデータから得られた「健康寿命」を算出し、翌年の保険料を上下させる。合わせて、毎週の活動量に応じて、保険会社と提携した協賛企業の商品の提供を受けたり、割引購入が得られる特典を用意し、健康増進活動継続のモチベーション向上を図る仕組みとなっている。

## 2. 国内生命保険インシュアテック市場規模：

株式会社 矢野経済研究所の調査によると、国内生命保険会社のインシュアテック市場規模 (参入事業者売上高ベース) は、2016年度493億円、2017年度600億円、2018年度690億円 (見込) であって、2021年度は1,760億円 (予測) と大幅に増加が見込まれる。

## 3. 自動車保険における取り組み：

テレマティクス保険は通信 (Telecommunication) と情報科学 (Informatics) を駆使した自動車保険の一種である。

従来の自動車保険料算出基準である、年齢・免許証の色・付加する補償内容と異なり、マイカーに取り付けた機器 (ドライブレコーダやカーナビ等) が走行距離やドライバーの運転特性を測定・送信し、そのデータを収集・分析することで、そのドライバー毎のリスクに応じた保険料が決まる。自動車先進国の米英では「テレマティクス保険」が、2020年に自動車保険の3割のシェアを獲得すると言われており、日本の国土交通省も「リスクに応じた詳細な保険料設定により、安全運転の促進効果ならびに事故の減少に有効である」と推奨している。

テレマティクス保険には、PAYD (走行距離連動型) と、PHYD (運転行動連動型) の2種類がある。走行距離や運転特性 (アクセル操作のくせ、ブレーキの掛け方、ハンドル操作の速さなど) といった運転者ごとの運転情報を取得・分析し保険料を算出する。

テレマティクス保険のメリット・デメリットに関して、メリットは第1に保険料を抑えられることである。

すなわち走行距離が短い場合や、アクセル・ブレーキ、ハンドル操作が穏やかで安全運転を行っている場合は事故のリスクは減少し、保険会社が支払う保険金の額も少なく済む可能性が高いために保険料を安く設定できる。その他のメリットとして、万一の事故発生の際に自動発信データに基づいて迅速な救急活動が開始できたり、昨今大きな社会問題となっている「あおり運転」の防止にも効果が期待できる。

一方デメリットとしては、個人情報であるドライバーの走行データや個人の性格が保険会社を通じて把握されることである。

## 4. その他、損害保険を含む全ての種類の保険において、ビッグデータと人工知能の活用により以下の各保険業務プロセスの効率化が期待できる。

(1) 顧客から保険会社への各種問合せに素早く回答を出す、(2) 保険申込において、その顧客に最適な保険商品を提案する、(3) 保険契約や住所変更などの契約保全プロセスにおいて、数多くの入力データの整合性を判定する、(4) 保険金支払いプロセスにおいて、審査工程が合理化され、保険金請求手続きが簡単になる、特に損害保険においてはドローン撮影を含む画像解析の活用で被災状況の把握が格段に速く正確になる。

(案山子)

## 事務局レポート

### ■事務局からのお知らせ

#### 1) ポリ塩化ビフェニル (PCB) 使用製品及び PCB 廃棄物の期限内処理に向けて

PCB は変圧器などの電気機器用の絶縁油、各種工業における加熱並びに冷却用の熱媒体及び感圧複写紙など様々な用途に利用されて来ました。ただ毒性が強く健康に甚大な被害をもたらすことがあるため、現在では新たな製造が禁止されています。昭和43年に発生したカネミ油症事件（食用油の製造過程で熱媒体として使用された PCB が混入し、PCB 中毒により甚大な被害が発生した事件）でご存知の方も多いでしょう。

特に濃度が高い高濃度 PCB 廃棄物（PCB 濃度が0.5% を超えるもの）の廃棄に関する処理は中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）で行わなければなりません。低濃度のものについても環境大臣が認定する無害化処理認定施設及び都道府県知事が許可する施設で処理を行う必要があります。このうち高濃度 PCB 廃棄物の処分は処分期間が定められていてその期間を過ぎると事実上処分が出来なくなってしまいます。エリアごとでその期間が定められていますので、速やかな廃棄処理を心掛けて下さい（5 頁の資料をご覧ください）。また、処分するま

で間違っって人が接触することのないよう厳格に保管しておく必要があります。詳しくは「PCB 処分」でインターネット検索できます。なお、PCB の使用の有無を確認する際、通電中の変圧器やコンデンサーに近づくと、感電する恐れがあるそうです。必ず電気保安技術者の下で確認作業を行ってください。

#### 2) 海洋プラスチック問題の解決に向けて

外食産業におけるプラスチックストローの廃止に係る動きなどマイクロプラスチックという言葉が盛んに飛び交うようになってきました。今般こうした問題に対応すべくアライアンス（異なる企業が互いの利益のために協力し合うこと。業務提携や戦略的同盟）が立ち上がることとなりました。今後は（一社）産業環境管理協会が事務局となって①素材の提供側と利用側企業の技術・ビジネスマッチングや先行事例の情報発信等を通じた情報の共有、②研究機関との技術交流や技術セミナー等による最新技術動向の把握、③国際機関、海外研究機関等との連携や発展途上国等への情報発信などの国際連携、さらに、④プラスチック製品全般の有効利用に関わる多様な企業間連携の促進等を行うなど様々な活動を行っていくことになっています。（詳しくは6 頁の資料をご覧ください）

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会 業務運営方針

合言葉は3つのC

Challenge Change & Continue

（挑戦） （変革） （継続）

私達は『変革』と『継続』に常に挑戦し続けます。

# ポリ塩化ビフェニル(PCB) 使用製品 及びPCB廃棄物の期限内処理に向けて

PCB廃棄物は定められた期限までに処分しなければなりません。  
高濃度PCB廃棄物は、処分期間を過ぎると事実上処分することができなくなります。

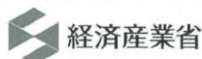
2018年 8月版

## 高濃度PCB廃棄物の処分期間



\*小型電気機器の一部を除く。

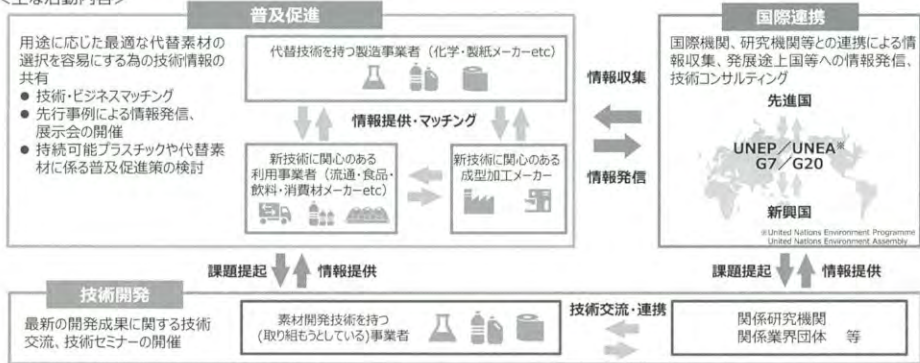
## 低濃度PCB廃棄物の処分期間 2027年 3月31日まで



## クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンスについて

- 地球環境の課題でもある海洋プラスチック問題の解決に向けた取組みが急務となっています。海洋プラスチックごみの削減に向けて、プラスチック製品のより持続可能な使用や、生分解性に優れたバイオプラスチック・紙等の代替素材の開発を促すとともに、使い捨て商品への適用並びに製品の導入・普及を加速することが重要です。
- こうしたイノベーションを加速化する交流の場として、アライアンスを設立し、海洋プラ問題に積極的に取り組むサプライチェーンを構成する関係事業者（容器包装等の素材製造事業者、加工事業者、利用事業者）の連携強化を図ります。
- さらに、ベンチャー企業など新たなプレイヤーとの組み合わせによる新しいビジネスモデルの創出や国際展開等の取組を一体となって推進します。

### ＜主な活動内容＞



## クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス 取組事業事例（イメージ）

### シンポジウム、セミナー、展示会の開催

- 海洋プラスチック問題の動向や容器包装の素材等の情報発信
- 技術開発プロジェクト公募状況や最新の開発動向の紹介
- 本アライアンス活動のPR 等



情報共有  
PR活動

### マッチングプラットフォームの構築

- アンケート調査やヒアリング等により、シーズやニーズの実態把握
- シーズやニーズをとりまとめ、データベース化（見える化）
- 川上・川中・川下企業間におけるビジネスマッチング会の開催



ビジネスマッチング

情報のデータベース化・見える化



新素材情報

### マテリアル・イノベーションチャレンジの支援

- 新たな製品開発に向けて必要な技術ニーズを公開した上で、アイデアを広く募集し、シーズを持つ企業によるコンテスト等を実施するためのプラットフォームの提供



ニーズ発信・公募



イノベーションマッチング  
コンテスト

### 国際会議、技術課題の検討

- 技術的なボトルネック課題の検討
- 国連やG20等の国際会議の場での情報発信の検討



海外への発信



年頭にあたり謹んで皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます

平成三十一年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

電話 03-3588-0012  
東京荒川区東尾久五丁目1-1  
○三(五八五五)三五六〇

代表取締役  
**福田晴通**

**旭モールドディング株式会社**

**G** 浅間合成株式会社

代表取締役  
**嶋田修二**

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1  
TEL 0555-73-2831  
FAX 0555-73-2832  
URL: <http://www.asama-gosei.jp>  
P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp

明日の情報システムを想像する **ASCOT**

株式会社 **アスコット**

代表取締役社長  
**林政男**

本社 〒540-0021 大阪府中央区大手通1-4-10  
大手町フタバビル6F  
TEL (06)6944-9211 FAX (06)6944-3233  
東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5  
秀和御徒町ビル5F  
TEL (03)6870-2250 FAX (03)6870-2253

**AFTR** 株式会社 **アフター**  
AFTER, AFTR

代表取締役社長  
**実方京一郎**

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-3-11  
パシオン恵比寿504  
TEL 03 (6303) 3748 FAX 03 (6303) 3746  
URL: <http://www.aftr.co.jp>  
E-mail: info@aftr.co.jp

電話 03-3888-0000  
東京荒川区荒川五丁目三九二  
○三(三八九二)五七二(代)

代表取締役  
**小菅恵美子**

**株式会社 荒川樹脂**

本 社 〒100-0001 東京都千代田区千代田一丁目1番1号  
電話 03-4408-8500(代)

代表取締役社長  
**佐藤義明**

**株式会社 イガランコーカ**  
積み重ねた歴史・最新の技術

**プラパート**

株式会社 **石黒製作所**

代表取締役社長  
**大野泰昭**

〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9  
TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712  
URL: <http://www.pla-part.com/>

本社 東京都中央区千代田一丁目1番1号  
電話 03-4408-8500(代)  
FAX 03-3366-7911

代表取締役社長  
**安達公佐**

**石田プレス工業株式会社**

本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田一丁目1番1号  
電話 03-4408-8500(代)  
FAX 03-3366-7911

代表取締役社長  
**野邊弘一郎**

**エンゼル産業株式会社**

平成三十一年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p><b>Enplas</b> 株式会社エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田 大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3 1 3 1 (代) http://www.enplas.com</p>	<p> <b>大塚産業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 原田 裕司</p> <p>〒105 東京都豊田区東駒形二丁目1番1号 FAX 〇三(三六五)五五五二(代) 電話 〇三(三六五)五六一六五</p>	<p> <b>川澄化学工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 昌谷 良雄</p> <p>〒105 東京都港区港南二丁目15番1号 電話 〇三(五七六九)二二六〇〇</p>
<p> <b>株式会社カワタ</b></p> <p>先進技術とトータルシステムで貢献</p> <p>代表取締役社長 白井 英徳</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>	<p> <b>工藤プラスチック工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 工藤 哲夫</p> <p>〒105 東京都板橋区若木三丁目1番1号 電話 〇三(三九三二)六三一</p>	<p>難型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売</p> <p> <b>神戸合成株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 宮岡 督修</p> <p>本社：兵庫県小野市匠台10番地 TEL: (0794) 64-7771(代) FAX: (0794) 64-7772 URL: http://www.kobe-gosei.co.jp</p> <p></p>
<p> <b>株式会社 小松川プラスチックス</b></p> <p>代表取締役社長 伊東 義也</p> <p>〒105 東京都江戸川区松江五丁目1番1号 FAX 〇三(三六八〇)七四七一(代) 電話 〇三(三六八七)六二二一六</p>	<p>会 長 平田 照雅</p> <p><b>埼玉県プラスチックス振興会</b></p> <p>〒330 埼玉県川口市上青木三丁目28番1号 FAX 〇四八(二六二)七一五一</p>	<p> <b>株式会社 サトーコーセー</b></p> <p>代表取締役社長 佐藤 昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel:03-3955-4066・Fax:03-3959-5481 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>
<p> <b>株式会社 三光社</b></p> <p>代表取締役社長 平塚 隆文</p> <p>本社 〒105 東京都台東区東上野二丁目1番1号 FAX 〇三(三六八三)三五七八(代) 電話 〇三(三六八三)三五七九</p>	<p> <b>三省物産株式会社</b></p> <p>代表取締役会長 高嶋 光雄</p> <p>取締役社長 高階 達也</p> <p>〒105 東京都中央区日本橋一丁目1番3号 電話 〇三(三二七〇)五七二二</p>	<p><b>Joto LYPRONE</b></p> <p><b>城東リプロン株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 真野 明夫</p> <p>本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1丁目1番4号 TEL 03-5833-8510(代) FAX 03-3863-8116 http://www.lyprone.com</p>



平成三十一年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>ISO 9001登録企業 押出成形</p> <p> <b>白石工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>白石 創士</b></p> <p>〒136-0011 東京都江東区龜戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301 (代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p>	<p> <b>株式会社 新上</b></p> <p>取締役会長 代表取締役 <b>曾我部 大上</b></p> <p>電話 千歳市 千歳駅前正連寺二七二(一)中央八階四 電話 〇四(七二二三)〇四七二</p>	<p> <b>セーチョー工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>生倉 茂</b></p> <p>千歳市 神奈川原相模原市緑区橋本六五五一〇 電話 〇四二(七七四)八九一</p>
<p> <b>Sodick</b></p> <p><b>株式会社ソディック</b> 代表取締役社長 <b>古川 健一</b></p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL: www.sodick.co.jp</p>	<p> <b>株式会社 タカプラS・C・J</b></p> <p>代表取締役 <b>高橋 昇</b></p> <p>本社 東京都墨田区太平四十二(一) 千歳市 千歳駅前正連寺二七二(一)中央八階四 電話 〇三(三六七五)二七三二 FAX 〇三(三六七五)四九二</p>	<p><b>拓水工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>蓑輪 透</b></p> <p>千歳市 東京都江戸川区中葛西七二二六一九 電話 〇三(三六七五)二七三二</p>
<p> <b>業務用調理機器</b></p> <p><b>株式会社 千葉工業所</b></p> <p>代表取締役 <b>長島勝敏</b></p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 ☎047-438-3411 内 FAX047-438-3413 e-mail:peels@chiba-ind.co.jp URL:http://www.chiba-ind.co.jp</p>	<p>謹賀新年</p> <p> <b>中部電力株式会社</b></p> <p>中部電力グループは会員の各種の コスト削減に貢献してまいります。</p> <p>販売カンパニー 東京営業部長 <b>小池 宜弘</b></p> <p>〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四丁目5-1 さくら室町ビル11F TEL: 03-5202-6683 FAX: 03-5202-6675 E-mail: Tokyo.Houjineigy@chuden.co.jp</p>	<p><b>TECHNO</b> <b>テクノ精工株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>野本 義三</b></p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoiseiko.com/ E-mail:info@technoiseiko.com</p>
<p><b>TENSHO</b></p> <p>プラスチックの総合メーカー <b>天昇電気工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>石川 忠彦</b></p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL.042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p> <b>TOSHIBA</b></p> <p><b>東芝機械株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>三上 高弘</b></p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL: 03-3509-0323 FAX: 03-3509-0331</p>	<p>長野県プラスチック工業会 会長 <b>小野 勝彦</b></p> <p>千歳市 長野市中御所一〇〇一 電話 〇二六(二二六)六二一 FAX 〇二六(二二六)六一五 〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL.042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>

平成三十一年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p><b>日鋼YPK商事株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>清水 信明</b></p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 電話 03 (5745) 2131 FAX 03 (5745) 2160 支店：中郡・関西 営業所：室蘭・仙台・長野・富山・ 岸和田・関西・広島・福岡 URL <a href="http://www.jsw-nks.co.jp/">http://www.jsw-nks.co.jp/</a></p>	<p> <b>株式会社 日新化成</b></p> <p>代表取締役社長 <b>小松 幹也</b></p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>	<p>役に立つ会社  <b>NIPPLA</b></p> <p><b>日本プラスチック工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>浅見 好邦</b></p> <p>本社 〒116-0002 東京都荒川区荒川14丁目53番2号 電話 03 (3807) 8651番(代表) さいたま工場 〒337-0011 さいたま市見沼区宮ヶ谷塔3-349 電話 048 (683) 7281番(代表) <a href="http://www.nippla-web.co.jp">http://www.nippla-web.co.jp</a></p>
<p> <b>株式会社 日本油機</b></p> <p>代表取締役社長 <b>森之本 辰弘</b></p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東瀬野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 info@nihon-yuki.co.jp <a href="http://www.nihon-yuki.co.jp">http://www.nihon-yuki.co.jp</a></p>	<p> <b>株式会社 HARMO</b></p> <p>代表取締役社長 <b>濱 秀明</b></p> <p>電話 026-265-7111 長野県上伊那郡南箕輪村四二二四一</p>	<p> <b>不プラスチック株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>池下 龍一郎</b></p> <p>電話 025-299-7791 茨城県稲敷市幸田六六七七 電話 0293-232324</p>
<p><b>古川化学工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>古川 雅一</b></p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川二丁目十四番二番 電話 03 (3631) 6655番 03 (3634) 3551-3番 FAX 03 (3634) 3554番</p>	<p> <b>株式会社 フルブラ</b></p> <p>代表取締役社長 <b>古澤 正弘</b></p> <p>〒110-0016 東京都台東区台東3-11-6 TEL : 03-3834-0331 FAX : 03-3833-5591 URL : <a href="http://www.furupla.co.jp/">http://www.furupla.co.jp/</a></p>	<p><b>平和工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>内藤 雅文</b></p> <p>電話 03-379-1114 東京都大田区京浜島一丁目二番一四</p>
<p> <b>株式会社 ホーライ</b></p> <p>代表取締役 <b>鈴木 雅之</b></p> <p>電話 06-678-1181 大阪府東淀川区東山町二丁目二十</p>	<p> <b>MATSUI®</b></p> <p><b>株式会社 松井製作所</b></p> <p>代表取締役社長 <b>松井 宏信</b></p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勸業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 <a href="http://www.matsui.net">http://www.matsui.net</a></p>	<p><b>muratec</b></p> <p>常務取締役 <b>清水 勲</b></p> <p><b>ムラテック情報システム株式会社</b></p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 大宮支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>

<p>プラスチック成形用金型設計・製作</p> <p><b>明輝の金型</b></p> <p>株式会社 明輝</p> <p>代表取締役社長 黒柳 貴宏</p> <p>〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 厚木工場 TEL. 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 神奈川工場 TEL. 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東台14-67 一関工場 TEL. 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・タイ・ インドネシア・アメリカ</p>	<p><b>PE &amp; E</b> 山下電気株式会社</p> <p>代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL: <a href="http://www.yamashita-denki.co.jp">http://www.yamashita-denki.co.jp</a></p>	<p><b>PLASTICS WORLD YAMASO</b></p> <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 <a href="http://www.yamaso.co.jp/">http://www.yamaso.co.jp/</a></p>
<p><b>YUSHIN</b></p> <p>株式会社ユーシン精機</p> <p>代表取締役社長 小谷 真由美</p> <p>■本社 〒601-8205 京都市南区久世鶴岡町555番地 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>	<p><b>Leadence</b></p> <p>株式会社リーデンス</p> <p>代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北永井722 〒354-0044 電話 049 (259) 1161㊟</p>	<p>(一社)東日本プラスチック製品工業協会 共済事業委員会</p> <p>～会員のお役に立つ事業を 推進しています～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ETCカード事業</li> <li>○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等幹旋</li> <li>○PL保険、団体生命保険</li> <li>○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか</li> </ul> <p>事務局 八尋 (電話 03-3541-4321)</p>
<p>東プラ健保は加入員の健康 づくりを推進しています。</p> <p>常務理事 小 林 達 夫 理事 佐藤 栄 一</p> <p>東日本プラスチック健康保険組合</p> <p>〒114-0052 東京都台東区柳橋一丁目11番地 電話 03(3862)1114</p>	<p>東日本プラスチック製品工業協同組合</p> <p>～今後とも、会員企業のお役に立つよう 下記の事業に積極的に取組んでまいります～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各種ユニフォーム・事務服等</li> <li>○ETCカード事業</li> <li>○ガソリンカード事業</li> <li>○PL保険、団体生命保険</li> <li>○タオル幹旋、保存食、精米機他</li> </ul> <p>上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製 品工業協会と連携して実施しています。ご用命は 下記へ。</p> <p>東日本プラスチック製品工業協同組合 代表理事 鶴田 修二 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324</p>	
<p><b>全日本プラスチック製品工業連合会</b></p> <p>会 長 加藤 豊 副 会 長 大野 泰昭 副 会 長 横山 真喜男 副 会 長 下安 俊男 副 会 長 藤 彰 彦 専務理事 八 尋 一 恭</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL <a href="http://www.jpjf.gr.jp">http://www.jpjf.gr.jp</a></p>		

平成三十一年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

## 明けましておめでとうございます

プラスチック原材料の委託研究・共同研究  
 少量試作、スーパーエンブラまで対応  
 医療用プラスチック材製造



### アルバファインテック株式会社

代表取締役 武田久徳

**【本社工場】**

〒300-2746

茨城県常総市鴻野山1765-1

電話 0297-30-5171

FAX 0297-30-5173

URL <http://alba-ft.com/>

**【栃木工場】**

〒329-0524

栃木県河内郡上三川町多功2568-10

電話 0285-51-2311

FAX 0285-51-2312

## 謹 賀 新 年

昨年は多大なるご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。本年がプラスチック関連産業にかかわる皆様にとってより良い年となりますことを祈念申し上げます。

当基金はプラスチック業界で働く皆様の老後安定に貢献すべく、全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

退職給付制度の見直しをお考えの事業所様は、是非とも当基金へのご加入をご検討くださいますようお願い申し上げます。

### トープラ企業年金基金

理事長 佐藤 義明

常務理事 江藤 清隆

住所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-5-13

東京ニットファッション健保会館2階 TEL 03-5809-1581